

平成19年6月28日

内閣総理大臣の談話

元内閣総理大臣宮澤喜一氏は、本日逝去されました。

宮澤喜一氏は、バブル崩壊後の不況という極めて困難な時期に内閣総理大臣の重責を担われ、日本経済の建て直しに尽力されました。

また、冷戦構造の終焉により国際社会が新たな平和秩序を模索するなか、国際平和協力法を成立させ、自衛隊による国連平和維持活動への参加に道が開かれるとともに、その卓越した識見と幅広い国際人脈を活かし、東京サミットの間を通じて積極的に首脳外交を展開されるなど、世界の平和と繁栄に真摯に貢献しようとする我が国の姿勢を強く印象づけられました。

私は、この優れた指導者の訃報に接し、悲しみの念を禁じえません。

ここに、国民の皆様とともに、心から哀悼の意を表します。